

5 環境教育・環境学習の推進

5-1 多様な環境教育・環境学習の推進

1 環境教育の推進体制(環境創造課)

(1)環境教育の推進指針

環境教育の目的は、環境問題に関心を持ち、環境に対する人間の責任と役割を理解し、環境保全に参加する態度及び環境問題解決のための能力を育成することにあります。

県民すべての世代にわたる体系的・総合的な環境教育を推進するため、平成2年9月に「環境ふれあい実践活動推進指針策定委員会」を設置し、平成3年3月に「環境ふれあい実践活動推進指針」をとりまとめました。行政、学校、企業、各種団体等が人の活動と環境容量との調和を図り、自主的な実践活動が行えるよう、学習の機会、機材、指導者、拠点施設・設備等の各基盤を整備しています。

(2)環境教育の推進体制

本県では、各部局にわたり様々な環境教育事業を展開しています。その体制と主な実施内容は右のとおりです。

2 環境教育の各種施策

(1)環境科学研究所における環境教室等(森林環境総務課)

環境科学研究所の環境教育部門では、環境問題を地球規模で考え、身近なことから実践することの大切さを学習する「環境教室」、「環境体験講座」、「環境映画会」、「身近な環境調査」、「地球環境観察会」や、「環境写真展」等の企画展示など、幅広い環境教育事業を実施しています。

森林環境部	
森林環境総務課	「山の日」啓発活動推進等
環境創造課	環境日本一やまなしづくり実践活動の推進
	やまなしクリーンキャンペーンの展開
	エコドライブ運動等各種普及啓発
	ごみの減量化、リサイクル等の推進
大気水質保全課	大気・水質保全等公害防止に係る普及啓発
みどり自然課	自然保護や緑化推進等に係る普及啓発
	「八ヶ岳環境と文化の村」の運営
森林整備課	森林整備、森林・山村地域の活性化、森林災害予防の普及啓発
林業振興課	植樹運動、林業体験等を通じた林業普及
県有林課	「森林文化の森」の整備と利用促進
環境科学研究所	環境教育事業の実施 指導者の育成等
森林総合研究所	環境教育に関する調査・研究 森の教室等の実施
各林務環境事務所	地域における環境保全活動の推進
教育庁	
義務教育課	エネルギー教育推進事業の実施
社会教育課	高校生やまなしネイチャー体験事業の実施
その他の部局	
県民生活課	省エネルギー、クリーンエネルギーの普及啓発
生涯学習文化課	やまなしまなびネットワークシステムの運営
企業局電気課	クリーンエネルギー学習講座等の実施

事業名	H19実績	備 考
環境教室	団体を対象として随時開催	
やまなし環境映画会	8/11・12・18	・優れた環境映画の上映
環境体験講座	3回(各1日間)	・体験活動を取り入れながら、身のまわりのものを題材とした内容で開催
身近な環境調査	148校参加 (小・中学校)	・サクラの開花調査
地域環境観察会	4回	・地域の身近な自然などの観察会
環境科学講座	1回	・科学的なデータや知見を取り入れ、わかりやすい内容で開催
企画展示	4/21～6/24「富士山・火山写真展」	
	7/7～9/9「動物写真展」	
	9/22～11/25「きのご写真展」	

環境教育事業の概要(平成19年度)

(2)体験型環境学習の推進(交流エコ教室ほか)(環境創造課)

次代を担う子どもたちが、地域において楽しく自発的に環境学習及び環境保全活動を行う「こどもエコクラブ」の活動を支援し、その内容充実を図っています。

県内の加入状況(平成20年3月31日現在)

・クラブ数...12

・会員数...661人(全国:クラブ数...約4,200 会員数...約167,000人)

事業内容

・交流エコ教室

こどもエコクラブのメンバーやサポーター、子どもたちとその保護者が交流を深めるとともに、自然の中で各種の体験を通して、今後の環境保全活動の一層の促進を図る。

平成19年度実施内容

平成19年7月28日(土) 八ヶ岳自然ふれあいセンター

参加者 こどもエコクラブメンバー及びサポーター、子どもたちとその保護者 77人

・こどもエコクラブ全国フェスティバル

「こどもエコクラブ全国フェスティバル」大会(開催地:福岡県北九州市)に、県内の「こどもエコクラブ」2クラブが、同フェスティバルに展示する壁新聞を提出した。

(3)学校林活用推進事業(みどり自然課)

学校週5日制の実施や総合的な学習の時間の創設に伴い、森林の教育的利用に対するニーズが高まってきている中で、児童・生徒の森林環境教育の場として学校林を活用するために必要な指導助言や情報提供を行っています。また、活動の活発化を図るため平成19年度には「森林環境教育の手引き～学校林活用マニュアル～」を発行しました。

(4)どんぐりクラブ育成事業(みどり自然課)

小学生以下の子ども達に、山や森、公園に落ちているどんぐりを拾う活動を通じて、緑に親しみ、森林を大切にすることを育んでもらうことを目的として実施しています。また、集まったどんぐりは環境教育等への活用を図るため、県緑化センターで養成し、希望した小中学校や公園等に配付しています。

平成 19 年度は 1,270 人の子ども達が会員となり、集めたどんぐりの数に応じてウメモドキとウツギを配付しました。

(5)活力ある山村づくり(森林整備課)

森林の総合的な利用や都市と山村との交流、森林整備パートナーの育成、子どもたち等への森林環境教育を通じて、森林・林業に対する理解を深め、森林・山村地域の活性化を推進するために、次の事業を実施しています。

森林環境教育利用促進対策事業

子どもたちが体験活動に利用する森林環境教育の場、市民参加や後継者育成に資する林業体験学習の場となる森林・施設の整備を支援します。

環境保全林再整備事業

県下 26 箇所の環境保全林整備事業実施箇所のうち、人の入り込みが多い箇所において、森林整備を行う企業・団体を募集し、研修会の開催や資機材の配備等の活動支援を通じて、森林整備のパートナーとして育成します。

平成 19 年度は、韮崎市旭町のさわら池生活環境保全林においてリコー販売(株)山梨支社が、笛吹市芦川町の高野多目的保安林においてグロリアガス(株)関東支社が、南都留郡西桂町の三ツ峠自然環境保全林において富士急行株式会社、北杜市武川町の精進ヶ滝生活環境保全林においてサントリー株式会社白州蒸留所水工場が、それぞれ除伐等の森林整備を実施しました。

(6)エネルギー教育推進事業(義務教育課)

啓発のための「リーフレット」及び「実践事例集」の作成・配布

- ・エネルギー教育を推進するため、県下の小 4～中 3 の児童生徒全員が、日常生活で自ら実践できる一部記述式の「リーフレット」を作成し、配布する。
- ・先進的な実践校の様子を紹介した「実践事例集」を作成し、全県の小・中学校に配布する。

エネルギー教育関連教材の貸し出し

- ・各学校で揃えにくいエネルギー教育関連教材を各教育事務所に備えておき、必要に応じて貸し出す。

エコ活動推進キャンペーン ～地球のエネルギーについて考えよう～ の実施

- ・10月中旬～11月をエネルギー教育推進の強化月間とし、県下全ての公立小・中学校で一斉に省エネ・省資源活動の取組や発電・新エネルギーについての学習活動等を行う。

ホームページの活用・更新

- ・義務教育課で開設しているホームページ「小中学生のための山梨の環境教育」を通じて、各学校の取組の様子や関連事業の紹介、環境教育・エネルギー教育の進め方等について情報発信を行う。

(7)高校生やまなしネイチャー体験(社会教育課)

未来を拓く教育の一環として、広い視野と豊かな国際感覚を持ち、自然に恵まれた郷土山梨を愛する青少年を育成するために、海外からの留学生と交流し、環境問題を体験的に学ぶことを通して、地域づくりに貢献できる若いリーダーの養成を図る、「高校生やまなしネイチャー体験」を実施しています。

経緯 平成 6 年度より事業を開始し、平成 19 年度で 14 年目を迎えた。

平成 19 年度の実施内容

対象 県内在住の高校生(参加者 36 名)

実施日 平成 19 年 8 月 7 日～8 月 9 日 2 泊 3 日

学習内容 ・環境学習(自然に親しみ、環境問題を理解するための体験活動を行った。)

・国際理解(外国人留学生との交流を行った。)

・職業体験(地域の自然を生かした仕事に関わる職業体験を行った。)

(8)環境アドバイザーの派遣(環境創造課)

地域における環境保全意識の高揚を図るとともに地域の環境保全活動に資するため、県内の民間団体等が主催する環境保全に関する研修会等に、「環境アドバイザー」を派遣しています。

氏名	役職等	氏名	役職等
植原 彰	(財)日本自然保護協会・自然観察指導員	田中 収	大月短期大学名誉教授
近藤 信行	作家、山梨県立文学館長	口野 道男	山梨地学会顧問
山本 紘治	山梨科学アカデミー会員 高校互助会理事長	飯窪さかえ	山梨県生活学校連絡会相談役、県女性団体協議会会長
北村 眞一	山梨大学大学院教授	中川 雄三	動物写真家、環境省自然公園指導員
平井 成子	全国牛乳パックの再利用を考える連絡会代表	中村 司	山梨大学名誉教授
中込 司郎	山梨県植物研究会会長	依田 正直	日本野鳥の会甲府支部長
流石 皇甫	美花里自然教室代表	渡辺 通人	甲州昆虫同好会会長、環境省自然公園指導員
中村 道子	地球環境女性連絡会会員	瀬田 實	甲州昆虫同好会会員
齋藤 一紀	(財)日本鳥類保護連盟専門委員	山坂 右内	(株)メイキョー技術顧問 山梨科学アカデミー会員
藤巻 眞史	(株)田丸・代表取締役社長	芦澤 公子	NPO法人みどりの学校理事長
鈴木 嘉彦	山梨大学大学院教授	志沢 美香	こどもエコライフネット理事
黒田 光秀	(株)総合リサイクルセンター黒田・代表取締役	望月あけみ	NPO法人みどりの学校事務局長
伏見 勝	(財)日本自然保護協会・自然観察指導員	内田 勝己	NPO法人みどりの学校理事
鶴田 和彦	(株)横河電機勤務		

山梨県環境アドバイザー名簿(平成20年度)

アドバイザー登録、経費等

ア 環境アドバイザー：県内で活躍されている方で、環境保全分野の学識経験者や環境保全活動実践者の中から選任・登録(任期:1年)

イ 派遣に要する経費：謝金の一定額及び旅費について県が負担(平成8年度から)

対象

ア 研修会等の主催者：県内の地域活動グループ、町内会、学校、PTA、その他各種団体など

イ 研修会等の内容：自然保護、ごみ減量、環境美化、省資源・省エネルギー、リサイクル、地球環境問題等に関する講演会、研修会、体験学習、観察会など

ウ 参加者数：概ね 30 名以上(観察会は上限人員あり)

派遣手続き

ア 環境アドバイザーの派遣を希望する団体等は、原則として実施の1ヵ月前までに「環境アドバイザー派遣申請書」を、団体等の所在地を所轄する林務環境事務所長に提出する。

イ 林務環境事務所長は、申請書を審査し、その採否と派遣するアドバイザーを決定し、団体等に通知する。

ウ 団体等は、実施後「環境アドバイザー派遣事業実施報告書」を林務環境事務所長に提出する。

平成 19 年度実績

回数	月・日	主催団体	テーマ	アドバイザー	参加人数
1	5月12日	南アルプス市くしがた女性団体連絡協議会	「省エネとゴミ減らし」	望月あけみ	50
2	5月29日	高根清里小学校第4学年PTA親子学習会	「ネイチャーゲームで清里の環境を知ろう」	齋藤 一紀	45
3	7月9日	北杜市立高根北小学校	「学校林 自然観察」	伏見 勝	23
4	7月10日	南アルプス市立若草中学校第1学年	「環境について」(総合的な学習の時間)	流石 皇甫 藤巻 真史 芦澤 公子 志沢 美香	131
5	9月2日	鳥居公民館(韮崎市)	「鳥居地区の自然環境と地震防災対策」	口野 道男	50
6	9月10日	昭和町立常永小学校第5学年	総合的な学習の時間「地球温暖化防止について」	芦澤 公子	67
7	9月19日	八ヶ岳ふるさと倶楽部	「身近な野鳥観察会(座学)」	齋藤 一紀	42
8	12月2日	穴山公民館重久分館	平成19年度生涯学習の集い「ゴミ減らしと地球温暖化について」	志沢 美香	46
9	12月5日	韮崎市立北東児童センター	「身近な野鳥について」	齋藤 一紀	58
10	12月6日	山梨県立韮崎高等学校	総合的な学習の時間「山梨の自然」	中川 雄三	112
11	2月13日	梨芯会	身近な暮らしの中から考える省エネとゴミ減らし	望月あけみ	35
12	2月14日	甲府市山城地区四ツ葉女性学級	エコクッキング お台所から地球温暖化防止を始めよう	芦澤 公子	32
13	2月26日	北杜市立明野中学校	地球温暖化について	伊藤 真理	44
14	3月9日	若尾新田公民館	山梨大地のロマン 名峰・名水・名湯	田中 収	120
15	3月12日	八ヶ岳ふるさと倶楽部	身近な野鳥観察	齋藤 一紀	40
16	4月24日	東山梨地域環境パートナーシップ会議	「私たちにできる地球温暖化対策」	黒田 光秀	42
17	5月22日	笛吹市立石和中学校	「富士山の自然について」	渡辺 通人	250
18	6月13日	東山梨教育協議会	「自然との共生をめざした環境教育のあり方」	伊藤 真理	17
19	8月17日	笛吹市理科研究会	「乙女高原の植物観察」	瀬田 実	22
20	5月20日	南部町立睦合小学校	「PTA日曜参観 環境問題 - 今わたしたちにできること」	志沢 美香	313
21	7月5日	南巨摩郡消費生活研究会	「地球温暖化防止 - わたしたちにできること - 」	伊藤 真理	51
22	7月22日	身延町文化協会下部支部	「八ヶ岳南麓の自然と身近な野鳥(講演と自然観察教室)」	齋藤 一紀	24
23	7月30日	峡南環境美化保全推進委員会	「地球温暖化防止 - わたしたちにできること - 」	伊藤 真理	32
24	11月21日	増穂商業高等学校	総合的な学習の時間「環境教育」	芦澤 公子	251
25	3月12日	西嶋ボランティアの会	「地域・学校環境学習会」地域住民と小学校児童が共に環境について学び家庭・学校・地域における環境活動に取り組む	芦澤 公子	100
26	6月18日	ウイングスコモア	省エネとわたしたちにできること	伊藤 真理	27
27	7月4日	富士吉田市立明見小学校第4学年	今も未来も住みよい明見 (講師選抜授業)	伊藤 真理 志沢 美香 黒田 光秀	118
28	7月18日	富士河口湖町立上九一色中学校第2学年	自分たちが住む地域の自然や動物に興味・関心を持ち積極的に調査したり、環境保護に取り組むための意欲づけ	中川 雄三	18
29	7月25日	Space"もやい"	かえっこ(おもちゃのリサイクル市)	伊藤 真理	40
30	9月15日	上野原市立西原小学校	親子講演会 山梨の自然環境と動物(ふるさとの自然の大切さを知る)	中川 雄三	45
31	9月25日	大月短期大学	後期ガイダンス 生活環境「省エネとゴミ減らし」	望月あけみ	136
32	10月21日	大月市ごみ減量化推進協議会	第6回おおつき市民エコフェスタ エコドライブ 環境問題についての講演	望月あけみ	30
33	2月22日	大月市ごみ減量化推進協議会	地球温暖化についての講演会	芦澤 公子	21
34	3月5日	ボトりの会	地球温暖化問題にどう向き合うか(家庭でできる取り組みについて)	志沢 美香	30
計					2,462

5-2 人材の育成

1 環境科学研究所の取り組み(森林環境総務課)

山梨県環境科学研究所では、環境問題や環境教育への理解をより一層深めることを目的に、また、将来的には地域の環境活動を推進しうる人材を養成する第一歩となるよう、環境生涯学習プラン「山梨環境科学カレッジ及びカレッジ大学院」を開講しています。平成19年度の実績は次頁のとおりです。

(1)山梨環境科学カレッジ

種別	内容	講師	実施日	参加者数
指定講座	1) 開講式・環境科学講座 「富士山・甲府盆地の自然災害と景観美を考える」	山梨県立大学非常勤講師 林 晏宏 地滑りセンター理事 池谷 浩	5.12	33
	2) やまなし地球環境映画会07	(アース・ビジョン組織委員会共催)	8.11・12・18	29
	3) 地域環境観察「剣丸尾 自然探検」	日本野鳥の会富士山麓支部 中川雄三 宮下義夫 水越文孝	11.10	29
優先講座	1) 富士山五合目自然観察	茨城大学理学博士 田中厚志 本研究所研究員	8.4	18
	2) 秋の自然ときのご観察会	森林総合研究所主幹研究員 柴田 尚	10.6	9
選択講座	1) 企画展示～写真展 動物写真・富士山火山写真展・きのご写真		4.21～11.25	33
一般講座	1) 富士山溶岩流観察	本研究所研究員	8.25	6
	計			157

(2)山梨環境科学カレッジ大学院

種別	内容	講師	実施日	参加者数
開講 指定講座	開講式・環境科学講座 「富士山・甲府盆地の自然災害と景観美を考える」	山梨県立大学非常勤講師 林 晏宏 地滑りセンター理事 池谷 浩	5.12	27
基礎講座	A) 自然観察会の手法と運営	環境教育スタッフ	5.26	27
	B) アカマツ林の調査意義と手法	中野研究員		
専門講座	A) 富士山の自然(自然系)	奥水・中野・吉田研究員	6.23	27
	B) 生理機能測定(健康系)	永井・石田研究員	7.7	27
	C) 人と自然の関わり方を考える(地域系)	小笠原・森・齋藤研究員	9.29	27
臨地講座	A) アカマツ林調査と解析について	環境教育スタッフ 中野研究員	6.9	27
	B) 青木ヶ原を訪ねる	環境教育スタッフ 富士河口湖町自然解説員	9.1	27
応用講座	A) 自然観察プログラムの実際	環境教育スタッフ 富士河口湖町自然解説員	7.21	27
	B) 自然観察プログラム作成・模擬実施	環境教育スタッフ	10.13	27
修了式	自然解説模擬実施とカレッジ大学院のまとめ	環境教育スタッフ	10.27	27
	計			270

2 森林総合研究所における研修(林業振興課)

林業従事者や後継者、また将来の担い手となる青少年を対象に技術研修を行い、地域林業や森林林業教育の中核的指導者となるよう人材養成を行っています。平成19年度の実績は次のとおりです。

(1) 専門研修(対象: 県、市町村及び森林組合職員 ほか)

研修教科	内容	実施日	参加者数
林業機械	小型車両系建設機械(整地、運搬、積み込み用及び掘削用)	H19.4.26/27	3
林業機械	林業架線作業主任者免許規定に係わる講習	H19.5.17～H19.7.3	4
森林保護	保安林実務	H19.6.6	39
林業機械	デジタルコンパス(フォーマス ジオ L の機能と使い方)	H19.6.13/14	41
林業機械	架線系機械集材技術の基礎	H19.6.19/20	5
自然保護	「日本の国立公園について考える」～自然公園法制定50周年～	H19.6.29	76

森林計画等	森林計画・森林育成・保護研修会	H19.7.5	71
林業機械	はい作業主任者技能講習	H19.7.9/10	8
林業機械	山梨県簡易作業路作設士養成研修	H19.7.13/17/18/19/20/24/25/31, 8/1	13
林業機械	四万十式作業路に学ぶ	H19.7.19	91
森林教育	楽しい木工基礎研修	H19.7.25	23
森林教育	身近な自然の指導法研修(1回目)	H19.7.30	23
森林教育	身近な自然の指導法研修(2回目)	H19.8.16	15
林業機械	高性能林業機械による間伐搬出実習	H19.9.11/12/13/19/20/21/26/27,10.2/3	8
林業機械	林道作業道の向こうに何がある～高性能林業機械による出材作業概要～	H19.9/18/28	6
森林保護	ツキノワグマの生態と被害管理	H19.10.24	89
資源利用	農林バイオマス最前線！「グローバル&ローカル」	H19.12.7	76
森林保護	森林生態・野生生物情報	H19.12.19	46
林業機械	伐木造材に係わる特別教育	H20.1.8/9	12
林業機械	草刈り機取り扱い	H20.1.16	14
資源利用	ウッドマイルージ	H20.1.23	56
森林教育	森のようちえん概論	H20.3.2	74
	合計		793

(2)基礎研修(林業教室)(対象:一般県民)

研修教科	内 容	実施日	参加者数
講演	山梨の森林・林業	H19.5.12	15
作業実習	下刈	H19.6.9	14
視 察	赤沢自然休養林	H19.7.7	20
作業実習	間伐	H19.9.8	11
作業実習	林業機械	H19.10.13	10
作業実習	枝打ち	H19.11.10	12
作業実習	シイタケ植菌	H20.2.16	12
講演	ボランティアとしての森林とのかかわり	H20.3.8	7
計			101

(3)技能者養成研修(対象:林業従事者)

研修教科	実施日	参加者数
小型車両系建設機械(整地、運搬、積み込み用及び掘削用)	H19.4.26/.27	3
林業架線作業主任者免許規定に係わる講習	H19.5.17～H19.7.2	6
はい作業主任者技能講習	H19.7.9/10	7
計		16